



# がっこうだより

枚方市長尾西町2丁目45番1号 TEL050-7102-9176  
E-mail nishinagao-e00@city.hirakata.ed.jp  
URL [https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0\\_2.html](https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/6-1-0-0-0_2.html)

枚方市立西長尾小学校 令和5年1月号

<西長尾小学校のめざす児童像>

1. 心豊かな子ども（自他を大切に  
する、思いやりのある子ども）
2. 深く考える子ども（自ら学び、  
考えて行動できる子ども）
3. 心身ともに健康な子ども

## 自分で立てた目標のなかにある「成長したい」という心 ——自己肯定感を高める主体的な努力

3学期も1か月が過ぎようとしています。

先日、廊下を歩いていると、体育の授業を終えて運動場から戻ってきた児童に呼び止められました。「こうさどびができたよ!」たった今できたと言わんばかりです。「がんばったね。ねばりづよくがんばったからだね。すごいね」私は一生懸命に褒めました。彼はうれしそうにぴよんぴよんと跳ねるように教室へ向かっていきました。

新年を迎え、新たな目標を立て、挑戦の日々を過ごす子どもたちの瞳の輝きや、成し遂げた時の笑顔に出会うことが、毎日の教職員のエネルギーになっています。

子どもたちは、進学や進級を控え、これまでよりもさらに、「成長する」ことへ、意識を高めています。3学期は、学校全体が、成長へのこだわりだけでなく、成長自体を具体的に感じる時期です。成長を感じることは本人の自己肯定感を高めます。努力が実った瞬間に、他の人から褒められると、さらにその喜びは倍増します。これらの瞬間をしっかりと見つけて、子どもたちの自尊心を高めるエネルギーの一つになれるよう努力していきたいです。



## 書物の持つ力を引き出す主体性

読書は、子ども自身が、自ら読み取り、自分の心に言葉を届ける、主体的な行動です。自分で選んだ本を読み深めることは、新学習指導要領で、新たな学びのあり方として示されている、主体的・対話的で深い学びのできる学習活動といえます。

学校の図書館に足を運ぶと、子どもたちの成長に合わせて選ばれた本がずらりとた

くさん並んでいます。その本一冊一冊には、子どもたちにぜひ読んでもらいたいという工夫が必ずなされています。

背表紙のデザインから、表紙の絵まで、その本を外から眺めてみるだけでも、作っ  
た人たちや関わった人たち(作者や筆者だけでなく、一冊の本は、数多くの人の協力によ  
って学校の図書館の書棚に並んでいます)の思いがこもっています。また、背表紙の  
題名(タイトル)も、その本を見つけた人の心を、ふるわせたり、ゆさぶったり、その本の世  
界へ誘う扉として読む人をひきつけます。本の題名は自分の興味と響き合ったり、  
関心を深めたりするきっかけとして、その世界の扉を押し開ける動機づけになります。

本を選ぶときには、選ぶ人自身のさまざまな体験と、語彙力(言葉を理解したり、自  
分の体験などをさまざまな表現で伝えたりする力)が働いています。選ぶ本の世界は、  
それらの力がついていくにしたがって広がっていきます。そのような成長をしていくため  
に必要なことは、まず、言葉を使うことの素敵さを知り、実感することです。

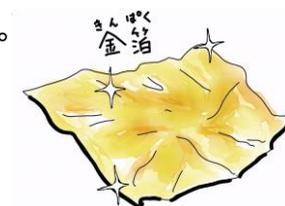
地域のボランティアの方々の取り組みの一つである、「お話しキューピッド」の読み聞  
かせやブックトークは、文字で表現された本たちが具体的に自身の心に迫ってくる体験  
をさせるものです。こうした、言葉に肯定的な興味・関心をもつことができる体験を子ど  
もたちが重ねるなかで、主体的に「読みたい」という意識が育ってくるものと考えていま  
す。子どもたちに話を聞くと、読み聞かせて知った本もたくさんあるようです。

次に、手にとった本を、読みすすめます。その振舞いはすでにとても主体的です。言葉  
が並んだ各ページを自分自らの力で読み取り、理解していくからです。

難しい言葉が現れても大丈夫です。辞書があれば自分で調べられます。良書と出  
会い、読書の楽しさを知り始めると、調べることも苦ではなくなってきました。むしろ、新し  
い言葉を知って、物語の世界をよりくっきり描けるようになることに、喜びが生まれてき  
ます。

子どもたち一人ひとりに、そんな素敵な本との出会いをたくさん作ってほしいと願って  
います。

週に一度の読書の時間を楽しみにしている子どももいます。



# 可能性との出会いを大切にするために

## —— 検索エンジンのしくみに振り回されない子ども時代を

現在、インターネットの検索システムは、検索するたびに、キーボードに打ちこんだ言葉を分析、記録するようになっていきます。そしてその分析をもとに、その人の興味・関心にそった検索結果を優先的に選び出すというしくみになっているのです。したがって、そうした検索をくりかえすうちに、興味関心のない分野については、情報がほとんど入ってこないという、かたよった状況を生み出してしまうことにつながっています（「フィルターバブル」といいます。ここでいう「バブル」は、見えない泡のようなフィルターに覆われているというイメージです）。検索システムが、一定の興味・関心の特徴をつかむと、同じ語句を検索しても、人によって検索結果が違ってくるのがそのしくみの特徴です。コンピュータやタブレット、スマートフォンなどで検索するときには、そのような特徴を知ったうえで、情報に向き合う必要があります。

子ども時代は、幅広い体験や知識に触れ、自身の可能性の広野をどこまでも広げて行ける時です。コンピューターソフトのしくみの世界に覆われるのではなく、実際の体験や学びから、興味・関心が幅広く拡大できるように、大人が意識しなければならないと考えます。学校での様々な行事や体験活動は、その思いを込めて取り組んでいます。

### ☆ 1月のようす <西長尾小学校ブログより>

日々の学校の様子は「枚方市立西長尾小学校ブログ」をごらんください。

右のQRコードでアクセスできます。⇒



### 1月19日 1・2年生とこどもサポーターのみなさん

掃除の時間の様子です。  
こどもたちは「枯葉がこんなにたくさん！」  
「なんかたのしいなあ」とこどもサポーターの方に話しながら取り組んでいました。  
ごみ袋に枯葉を入れるとき、様子を察して自分で進んで袋の縁をひろげてくれる児童もいました。しっかり褒めていただきました。  
こどもサポーターのみなさん、ありがとうございます。



【学校の様子】 2023-01-20 21:24 up

### 1月27日 おはなしキュービッドさんの活動

写真左は『LIFE(ライフ)』作：くすのき しげのり 絵：松本 春野 の読み聞かせ  
右は『頭のうちどころが悪かった熊の話』作：安東 みきえ 絵：下和田サチヨ のブックトークでした。本がもっている魅力を、分かりやすく、興味が沸くようにお話しいただいたので、読みたくなりました。  
ありがとうございました。



【学校の様子】 2023-01-27 16:19 up

### 1月18日 なわとび朝会

朝から全校児童で音楽に合わせて なわとびを行いました。  
全員でリズムに合わせて行うようすに、楽しい雰囲気  
が伝わってきました。心も弾むようでした。  
いつの間にか、曇り空が晴れてきました。



【学校の様子】 2023-01-18 17:37 up!

### 1月12日 3年生

1 時間目の体育の授業。  
奥ではサッカーをしていました。  
2 限目が終わって、中休みでは教室で担任と「しりとり」を  
楽しむ人もいました。



【学校の様子】 2023-01-12 13:09 up!

### 1月16日 4・5・6年生

代表委員会の「さよなら運動」です。  
下校するこどもたちに、代表委員みんな  
で「さようなら」と声をかけます。  
「きをつけてね！」と声をかける6年生  
を見習って、4年生の委員さんも、  
優しく声をかけていました。



【学校の様子】 2023-01-16 19:05 up!